

# 彙報（令和六年度）

## 〔委員〕

書陵部委員会議 令和七年三月十二日 開催（於宮内庁特別会議室）

委嘱委員（令和六年度）

宇野茂彦（中央大学名誉教授）

五味文彦（東京大学名誉教授）

今西祐一郎（九州大学名誉教授）

和田晴吾（立命館大学名誉教授）

佐藤 信（東京大学名誉教授）

藤原克己（東京大学名誉教授）

## 〔図書課関係〕

### 一 収書

（一）購入図書

（二）寄贈図書

（三）雑件取得図書

### 二 調査・整理

（一）桂宮本

（二）有栖川宮本

（三）閑院宮本

（四）九条家本

（五）木戸家本

（六）内匠寮本

（七）堀河本

（八）新収本

（九）洋書

（一〇）書陵部本蔵書印

### 三 出版

（一）『コロタイプ複製 後伏見院御文類 卷三』・『同 後伏見院御願文類

卷一』二卷・解説二冊

三月七日刊行（便利堂製作） 七〇部

（二）『図書叢刊 九条家歴世記録 七』 三月七日刊行

二八五部（一五五部 菊葉文化協会製作 明治書院市販）

一九三点

一四四点

一三六点

一八八点

一四二点

六〇〇点

二七五点

七点

一六点

なし

五部 六点

二六部 二九点

	(三) 『書陵部紀要 第七十六号』・『同 陵墓篇』各一冊 三月七日刊行	利用	四〇八件
	八五〇部 (『陵墓篇』一〇五〇部)	閲覧	四〇六件
四 複本作成		写しの交付	二件
(一) デジタル撮影		審査請求	〇件
東山御文庫本	一二八四枚	簡便な方法等による利用	七八九三件
(二) デジタルデータ作成		簡易閲覧	七八一件
書陵部所蔵資料画像公開関係	二九〇七七枚	特別複写	八二件
五 調査		特別撮影	一件
〔都外〕 京都御所東山御文庫		貸出し	〇回 〇件
六 視察・小展示会		原本の特別利用	一件
(一) 視察	七件	移管元行政機関による利用	二八四五件
(二) 小展示会	四件	閲覧者数	六四三人
七 図書・特定歴史公文書等		※ 前年度の請求に対する利用決定も含めて計上 (五八件)	
(一) 図書		共催展示会	
閲覧 (含複製本)	二八二人 四四八〇点	仁徳天皇陵と近代の堺	
複写	一三二件 五五六点	令和六年九月十四日～十一月十日 開催	
展示出品	一件 四点	(於…堺市博物館展示場)	
掲載 (含電子出版)	二〇七件	※ 堺市博物館・関西大学との共催	
映像使用 (含番組提供)	七〇件		
貴重書複製 (含デジタル)	〇点	(三) 図書館	
(二) 特定歴史公文書等		貸出	一二一四三冊
利用請求件数	一〇六五件	購入 (図書)	一六四冊
利用決定件数 ※	一〇四七件	購入 (非図書資料)	〇点
		寄贈その他	一九三冊

（四）古文書修補

未整理本	四点	一二枚
既整理本	七〇点	二六九七枚
公文書	七五点	八二七枚
その他	一二点	四八枚

八 共催展示会

なし

九 新型コロナウイルスに関する図書課の取組

新型コロナウイルス感染症の発生状況に鑑み、宮内公文書館及び図書寮文庫は、人数制限や事前予約制による閲覧室の利用等とするなど、感染拡大防止対策を行った。

また、図書館は開館時間の一時短縮（新型コロナウイルス感染症対策）を令和六年四月一日～同七年三月三十一日の間行った。

（三）受入図書・資料

・刊本	八二冊
・紙焼写真	一件
・DVD	五件
・BRD	四件

二 皇室制度調査室

皇室制度史料編修

（一）編修概要

当課では『皇室制度史料』の編修及び公刊事業を昭和五十二年より開始し、現在は第四次編修事業（儀制編立太子、踐祚・即位、大嘗祭）を遂行している。本事業は十六箇年計画で令和十年度に終了する予定であったが、令和七年度から二十箇年計画として策定し直し、令和十四年度まで隔年で刊行を継続する予定である。令和六年度は、『皇室制度史料 儀制 大嘗祭二』（宮内庁、令和七年三月二十四日）を刊行した。

（二）調査

〔都内〕 国立公文書館、静嘉堂文庫、東京大学史料編纂所

〔都外〕 国立歴史民俗博物館、名古屋蓬左文庫、神宮文庫、皇學館大学附属図書館、天理大学附属天理図書館、京都御所東山御文庫、陽明文庫、京都大学総合博物館、京都大学附属図書館

〔編修課関係〕

一 実録編修室

香淳皇后実録編修

（一）編修概要

当課では香淳皇后実録の編修事業を平成二十年度より開始し、令和七年三月をもって、十七箇年にわたる編修を終えた。令和七年度に奉呈を行い、公表する。また、併せて皇族実録の編修を続行している。

（二）調査

〔都内〕 学習院大学史料館、國學院大學図書館

（三）受入図書・資料

・刊本	八〇冊
・紙焼写真	三三件
・DVD	二件

〔新収本目録〕

令和六年四月から令和七年三月まで、当部において整理した和漢図書および洋図書を収録。本紀要七十六号収書目録に続くものである。

和漢図書

総記

〇〇〇 総記・雑書

覚書孟子等抄出

九条幸家筆(九) 一冊 九 五三七一

〇四〇 書誌

九条家記録目録

江戸期写(九) 一卷 九 四一〇〇

書籍目録

江戸期写(九) 一冊 九 五三七〇

神祇

一〇六 神社史料(神名・祭神・縁起・宝物・記録)

日吉七社船謡考証略解

祝部(生源寺)業審 江戸末期写(有栖) 一冊 有栖 五二三五

一〇八 神事(祭典・奉幣・記録・祭文)

御流取合護摩次第附 包紙(二枚) 江戸前期写(九) 二帖 九 一七八一

仏教

一一三 史伝

御黒御所伝

飯田忠彦 江戸末期写(有栖) 一冊 有栖 五二三四

一二五 経論・疏釈・語録

法華経文題目録 釈家実 文政一〇年(有栖) 一冊 有栖 五二二三

一二七 仏事(修法・法会・願文)

益仏壇次第元和八年

元和八年 智仁親王御作 御筆(桂)

一通 桂 三二二六

東洋哲学

一七五 経書

孝経(二卷) 漢孔安国伝

伏原宣条校 (弘化二年重刊) (覆天明元年刊本) (京都伏原家) 一冊 有栖 五二四一

孝経(二卷) 一名 古文孝経

江戸末期写(有栖) 一冊 有栖 五二四五

孝経大義(一卷) 宋朱熹刊諱元董鼎註

林信勝点 (京都栗山宇兵衛) 一冊 有栖 五二四二

講談聞書孝経

江戸末期写(有栖) 一冊 有栖 五二四三

講談聞書論語

江戸末期写(有栖) 一冊 有栖 五二四四

古文尚書正文(二卷)

片山世璠点 越智通明小田燮章校 (後印) (集思堂) 二冊 有栖 五二三八

左氏公箋(三〇卷) 竹添漸会箋

明治三二六年活版 (井井書屋) 一五冊 有栖 五二五六

新刻詩経集註(八卷) 一名 詩経集伝

宋朱熹集伝 松永昌易首書鈴木温校 寛政三年拠寛文四年野田庄右衛門刊本重刊 (京都都文堂今村八兵衛) 八冊 有栖 五二二二

春秋左氏伝校本(三〇卷)

晋杜預集解 豊島毅増補 明治一六年活版 (大阪脩造館山田栄造) 一五冊 有栖 五二五二

尚書(二三卷) 附 書付(六枚)

漢孔安国伝 伏原夏校 (京都厚岸左衛門等) 六冊 有栖 五二三九

中庸証

高橋敏慎録 文化版(有栖) 一冊 有栖 五二四八

毛詩正文(三卷)

片山世璠点 小田燮章等校 (後修) (集思堂) 三冊 有栖 五二三七

礼記正文(五卷)

葛山寿萩原万世点 寛政一〇年版 (青蘿館) 五冊 有栖 五二四〇

諸子・術数

一七六 諸子・術数

莊子虞齋口義

宋林希逸撰 附新添莊子十論(二卷) 十論宋李士表述 江戸初期版万治二年印 (京都吉野屋権兵衛) 一〇冊 有栖 五二五五

老子講義(六卷)

佐藤養材撰 同雲留等校 (名古屋美濃屋) 明治一七年版 (文次郎) 六冊 有栖 五二五〇

老子道德経解

寛政版(後印) (有栖) 一冊 有栖 五二四九

一七七 儒書

小学(六卷)一名 小学句読 明陳選句読 後藤世鈞点 (京都北村四郎兵衛等) 文化七年版 (有栖)  
 小学(六卷)一名 小学句読 明陳選句読 後藤世鈞点 (京都北村四郎兵衛等) 文化七年版 (有栖)  
 和解女四書(五卷)附 書袋(一枚) 若江蘆子和解 明治十六年活版 (宅店) 安清風校 (有栖)

文学

日本文学

二二一 叢書(合集・全集)

新撰朗詠集拔書 附 包紙(二枚) 室子女王御筆(閑) 一冊 閑 一〇〇三

和歌・連歌

二二〇 総説・雑書

歌題書上 智仁親王御筆等(桂) 二通 桂 三二三一  
 御教訓職仁親王 一名 歌道教訓事 附 包紙(一枚) 職仁親王御筆 寶曆八年(月) 職仁親王御筆 一通 閑 三一〇九

二二二 御集

後柏原天皇御詠草短冊野径薄 附 包紙(一枚) 一通 閑 三二〇五  
 後柏原天皇御製 伝宸筆(閑)

桜町天皇宸翰御詠草こむらさき 附 外包紙等(二点) 一通 閑 三一一二  
 桜町天皇御製 延享元年九月二十六日 宸筆原本(閑)

中御門天皇宸翰和歌 附 包紙(三枚) 二通 閑 三一〇六

二二三 家集

盈仁親王御詠草 附 包紙(一枚) 二通 閑 三一〇七  
 盈仁親王御詠 御筆原本(閑)

春日詠百首和歌 附 書きさし(一枚) 包紙(一枚) 二通 閑 三一〇七

織仁親王御詠 安永七年春カ 御筆原本 (有栖) 一卷 有栖 一〇一六一

春日詠百首和歌 附 包紙(一枚) 一卷 閑 二〇〇〇

典仁親王御詠

典仁親王御筆追善和歌 附 包紙(五枚) 四通 閑 三二〇〇

典仁親王御詠

治子女王御詠草留 附 下敷(一枚) 治子女王御著 一冊 閑 一〇〇二

治子女王御筆原本(閑)

美仁親王御詠草天明四年他 附 包紙(一枚) 五九通 閑 三二〇一

美仁親王御詠

天明四年他 御筆原本(閑)

二二四 撰集・御会

後水尾天皇詠三十首和歌 後水尾天皇御詠 智仁親王御筆(桂) 智仁親王御添削 二通 桂 三二二九  
 仙院七十御賀御屏風和歌 文化六年 二月一日 附 包紙(一枚) 一通 閑 三〇九五

光格天皇御製他

智仁親王詠十首和歌 附 包紙(一枚) 智仁親王御詠 細川藤孝添削 一卷 桂 三二三〇

二三二 物語・説話集

伊勢物語灌頂 附 包紙(一枚) 江戸後期写(閑) 一冊 閑 一〇〇四

中国文学

二五〇 概説・雑書

新刊校正増補円機詩韻活法全書(二四卷) 明王世貞増校 延宝元年版 (有栖) 菊池武勺点 (京都積徳堂) 六冊 有栖 五二五八

明王世貞増校

新刻重校増補円機活法詩学全書(二四卷) 延宝元年版 (有栖) (京都積徳堂) 一四冊 有栖 五二五九

明王世貞校正楊濂參閱

和語円機活法(六卷) 附 書袋(一枚) 宮川道達編

美術  
書画  
三二〇 概説・雑書  
額字口伝 附 包紙(四枚) 江戸前期写(有栖) 五通 有栖 一〇二六七  
願文呪願文清書之事 附 包紙(二枚) 職仁親王御筆等(有栖) 二点 有栖 一〇二六八  
入木道御誓状案等 附 外包紙(一枚) 内包紙(計四枚) 智仁親王御筆等(桂) 六通 有栖 三二二四  
能書方口伝切紙草筆道三箇事 附 包紙(一枚) 文化六年 織仁親王御筆(有栖) 一卷 有栖 一〇二六四  
能書方口伝切紙控筆道三箇事 附 光格天皇宸筆御書状(一通) 文化六年 職仁親王御写等(有栖) 一通 有栖 一〇二六二  
諷誦願文切紙 附 包紙(三枚) 江戸後期写(有栖) 二通 有栖 一〇二六九  
諷誦願文切紙控 附 包紙(二枚) 織仁親王御筆カ等(有栖) 二通 有栖 一〇二六三  
諷誦願文下書 附 包紙(二枚) 紙界(二点) 寛正年間 織仁親王御筆等(有栖) 二通 有栖 一〇二六六

三一七 法帖・拓本・書譜・書札

あきはきのうたまき 附 解説(一冊) 一名 秋萩帖 小野道風原筆 昭和六年コロタイプ(有栖) 一卷 有栖 一〇二六〇  
円頓者 附 包紙(一枚) 智仁親王御筆(桂) 一枚 有栖 三二二五  
貝の歌の書様 附 包紙(二枚) 後陽成天皇他 智仁親王御筆(桂) 二卷 有栖 三二三八  
歌仙之事 附 包紙(一枚) 藤原俊成他 智忠親王御筆(桂) 一冊 有栖 五二五三  
光格天皇宸筆阿弥陀経並御詠草典仁親王一周年忌 附 包紙(四枚) 寛政七年宸筆(閑) 二点 閑 三一一五

光格天皇宸筆阿弥陀経並御詠草典仁親王三回忌 附 包紙(五枚) 寛政八年宸筆(閑) 四点 閑 三一四  
光格天皇宸筆阿弥陀経並御詠草典仁親王七回忌 附 包紙(二枚) 寛政一二年宸筆(閑) 二点 閑 三一三  
光暁院御筆歌書類 附 表紙(六枚) 裏紙(三枚) 治子女王御筆(閑) 一〇点 閑 三一〇  
古歌懐紙春日野に 附 包紙(一枚) 江戸中期写(閑) 一通 閑 三一〇三  
古歌懐紙等 附 書付他(計八点) 智忠親王 家仁親王御筆等(桂) 三四点 有栖 三二二二  
古歌色紙形 附 包紙(一枚) 江戸中期写(閑) 一枚 閑 三〇九八  
古歌色紙 附 包紙(二枚) 盈仁親王御筆カ(閑) 一枚 閑 三〇九六  
古歌等散書 附 附札(一枚) 智仁親王御筆(桂) 二二枚 有栖 三二二一  
三夕和歌色紙 附 包紙(一枚) 永秀女王御筆(閑) 三枚 閑 三〇九七  
十体和歌色紙 附 包紙(一枚) 宝暦六年二月写(閑) 一〇枚 閑 三〇九九  
尊峰親王御筆古歌等色紙 附 包紙(一枚) 紙帯(二本) 附札(一枚) 尊峰親王御筆(桂) 九枚 有栖 三二二七  
道風空海額字 小野道風原筆 藤原定家他 尊峰親王御筆(桂) 一九枚 有栖 三二三五  
女房懐紙書法 江戸期写(有栖) 一卷 有栖 一〇一六五  
女房懐紙調様並短冊書様 江戸期写(有栖) 一冊 有栖 五二五四  
抜書類等 家仁親王御筆等(桂) 四〇点 有栖 三二二〇

白楽天詩卷 一名 白氏詩卷 藤原行成原筆 昭和六年コロタイプ(有栖) 一卷 有栖 一〇二五八  
白楽天詩卷 一名 白氏詩卷 藤原行成原筆 昭和六年コロタイプ(有栖) 一卷 有栖 一〇二五九  
中平家物語絵詞書之下書 附 外包紙(一枚) 内包紙(一枚) 智仁親王御筆(桂) 一二点 有栖 三二二三

和漢朗詠集拔書 附 紙紐(二本) 藤原公任撰 智仁親王御筆カ (桂)

三帖 桂 三一三六

中右記永久二年 藤原宗忠 慶安三年 九条幸家写 (九)

音楽

中右記節会部類 藤原宗忠 九条道房写 (九)

三二五 雅楽

中右記拔書 藤原宗忠 九条道房カ写 (九)

神楽歌譜(後欠) 附 包紙(一枚) 室町末期写 (九)

一帖 九 一七八二

中右記部類 合綴 時信記 天承元年 藤原宗忠 九条道房写 (九)

諸芸

三二三 香道

土御門内府通親記假名記 源通親 江戶期写 (九)

四季合香之記等 附 和歌詠草(三通) 包紙(二枚) 美仁親王御筆他 (閑)

五点 閑 三一一一

洞院家廿卷部類拔書御幸始 江戶期写 (九)

三八一 蹴鞠

室町殿読書始等覚書永正一八年 三条西実隆筆 (九)

愚海 応永一五年 蹴鞠事 江戶期写 (九)

一卷 九 四〇九九

頼親卿記文応二年 葉室頼親 江戶初期写 (九)

歴史及伝記

日本史

四一六 古文書 木戸家 青木達右衛門等連名書状(多田庄藏等宛) (諸家尺牘類内)

四一〇 概説・雑書

附 追伸(一通) 江戶末期自筆(木戸) 紙紐(一本) 付札(二枚)

雑記 附 包紙(計二枚) 智仁親王御筆等 (桂)

九点 桂 三一二七

哥添削下書元和五年八月 附 包紙(一枚) 紙紐(一本) 付札(二枚)

四一五 記録

智仁親王御記 御筆原本(桂) 二点 桂 三二二八

御留記類 附 包紙(一枚) 他家仁親王御編等御筆等 (桂)

一〇点 桂 三三三四

木戸家 大樋多某自筆書状(木戸孝允宛) (諸家尺牘類内) 江戶末期自筆(木戸) 一通 F 一 二八六

玉葉拔書仁安二年 江戶期写 (九)

一卷 九 五三六

九条道房書状 附 清水了因極札(一枚) 九条道房 江戶初期自筆(新収) 一通 C 一 二三八

迎陽記 東坊城秀長 江戶期写 (九)

一三冊 九 五三八二

後光厳天皇讓位記書止(前欠)

一枚 九 一〇一〇七

桜町天皇宸翰並直仁親王御返事案 附 包紙(二〇枚) 桜町天皇 直仁親王 御記 宸筆御筆原本(閑) 一通 閑 三一一六

一名 九条忠基公記書止(前欠) 九条忠基 九条忠基筆 (九)

一枚 九 一〇一〇七

桜町天皇宸筆御書状直仁親王宛 附 包紙(三枚) 寛保三年二月二十四日他 宸筆原本(閑) 二通 閑 三一〇八

御即位由奉幣 一名 御即位由奉幣部類記

一冊 五〇九 一一七

正嘉三年記憲説記拔書 藤原憲説 江戶期写 (九) 一冊 九 五三八五

三条西実隆編カ 室町後期写(新収)

一冊 五〇九 一一七

新文庫目録 附 包紙(二枚)

二冊 閑 一〇〇五

木戸家 多田庄藏自筆書状(木戸孝允宛) (諸家尺牘類内) 江戶末期自筆(木戸) 一通 F 一 二八三

江戶後期写(閑)

二冊 閑 一〇〇五

木戸家 多田庄藏等連名書状(諸家尺牘類内) 江戶末期自筆(木戸) 一通 F 一 二八四

木戸家伊達宗興自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治七年 四月二日自筆	(木戸)	一通	F一	二八七	木戸家東条英庵自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	江戸末期自筆	(木戸)	二通	F一	三一
木戸家伊達宗城自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治自筆	(木戸)	一通	F一	二八八	木戸家時山直八自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	江戸末期自筆	(木戸)	三通	F一	三二三
木戸家田中稔彦自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治二〇年 三月二日自筆	(木戸)	一通	F一	二九一	木戸家徳川家茂書状写 <small>諸家尺牘類内</small> 天明天皇御	江戸末期写	(木戸)	一通	F一	三二四
木戸家田中不二磨自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治自筆	(木戸)	二二通	F一	三〇〇	木戸家徳大寺実則自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治元年 一〇年自筆	(木戸)	一六通	F一	三二五
木戸家田中光顕自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治自筆	(木戸)	一〇通	F一	二八九	智仁親王添削状 <small>智仁親王御記</small> 御筆原本	(桂)	四通	桂	三一	一九
木戸家田中光儀自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治元年 八年自筆	(木戸)	五通	F一	二九〇	木戸家田忠至自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治元年 二月二十五日自筆	(木戸)	一通	F一	三二五
木戸家田辺新七郎自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治一〇年 五月一日自筆	(木戸)	一通	F一	二九二	木戸家富田楨二郎自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治三年自筆	(木戸)	二通	F一	三二六
木戸家谷口起孝自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治九年 三月〇日自筆	(木戸)	一通	F一	二九四	木戸家富田鉄之助自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治自筆	(木戸)	七通	F一	三二七
木戸家谷鉄臣自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治七年 六月三日自筆	(木戸)	一通	F一	二九三	木戸家富田鉄之助自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治自筆	(木戸)	三通	F一	三二八
木戸家玉乃世履自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治二年 七年自筆	(木戸)	二通	F一	二九五	木戸家友近弥四郎自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治元年 一月五日自筆	(木戸)	一通	F一	三二九
木戸家田村耕助自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治三年 四年自筆	(木戸)	二通	F一	二九七	木戸家書鳥尾小弥太自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治自筆	(木戸)	五通	F一	三三〇
木戸家書儀司馬太郎自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治三年 三月三日自筆	(木戸)	一通	F一	二九六	木戸家内藤玄泰自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	江戸末期自筆	(木戸)	二通	F一	三三一
木戸家近野虎之進自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治八年 九月三日自筆	(木戸)	一通	F一	二九八	木戸家内藤佐渡自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	江戸末期自筆	(木戸)	一通	F一	三二二
木戸家千里健三自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治八年 一月二日自筆	(木戸)	一冊	F一	二九九	木戸家内藤左平自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	江戸末期自筆	(木戸)	一通	F一	三二三
木戸家長三洲自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治自筆	(木戸)	一通	F一	三〇一	木戸家岡慎太郎書状 <small>慶応元年八月七日</small>	令 和六年 新収	一卷	B七	八九二	
木戸家塚本重自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治八年 二月九日自筆	(木戸)	一通	F一	三〇二	木戸家岡慎太郎書状 <small>慶応元年八月二日</small>	令 和六年 新収	一卷	B七	八九三	
木戸家佃基清自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治自筆	(木戸)	八点	F一	三〇四	中岡慎太郎 慶応元年八月一日	中岡慎太郎館刊、 コロタイプ	令 和六年 新収	一卷	B七	八九三
木戸家坪井竹槌自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	慶応二年 二月〇日自筆	(木戸)	一通	F一	三〇五	木戸家書中 慶応元年八月一日	中岡慎太郎館刊、 コロタイプ	令 和六年 新収	一冊	F一	三二四
木戸家寺内暢三自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治自筆	(木戸)	一〇通	F一	三〇七	中御門天皇宸翰御消息並御詠草 附 包紙	(一枚)	三通	閑	三一〇四	
木戸家寺内通貫自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治自筆	(木戸)	二通	F一	三〇八	撫民儉約之事 文永三年・西園寺公相等勳状 案・二三通、裏 濟助書状等 附 同抄写	(一卷)	三通	閑	三一〇四	
木戸家寺島忠三郎自筆書状 <small>佐々木雅英宛</small> 諸家尺牘類内	江戸末期自筆	(木戸)	一通	F一	三〇九						
木戸家寺島宗則自筆書状 <small>木戸孝允宛</small> 諸家尺牘類内	明治自筆	(木戸)	五通	F一	三一〇						

西園寺公相  
洞院実雄等

鎌倉後期写 (九) 一卷 九 五三七

装束抄拔書 九条道房写 (九) 一冊 九 五三七八

木戸家某月池自筆書状木戸孝允宛 明治五年一月 (木戸) 一通 F一 三〇三

装束等書付類 附 包紙附札等 (二点) 室町末期 (江戶中期写) (九) 一四二点 九 一七八〇

木戸家某自筆書状木戸孝允宛 (諸家尺牘類内) 江戶末期自筆 (木戸) 一通 F一 三一二

装束部類記 後三条入道内大臣公親公記拔書 九条道房写 (九) 一冊 九 五三七三

堀河家第十五国立銀行関係書類 明治原本等 (堀河) 四六六

装束部類記 一名 三條公親記 江戶前期写 (九) 一冊 九 五三八八

堀河家東京引越関係書類 江戶末期 (堀河) 一〇四六

桃華藥葉 一名 当家着用装束抄 一条兼良撰 九条師孝写 (九) 一冊 九 五三八四

木戸家毛利徹之祐自筆書状木戸孝允宛 (諸家尺牘類内) 明治自筆 (木戸) 一通 F一 三〇六

伝記

四三四 系譜・家伝

有栖川宮諸大夫家伝 文化二年写 (有栖) 三冊 有栖 五二二六

堀河家装束関係書類 江戶期写 (堀河) 裂地等 (堀河) 一二五点 堀 二

法律及政治

古代法制

五一六 臨時儀式

准后宣下家司次第 附 包紙 (二枚) 江戶末期写 (九) 一帖 九 一七八三

鏡袋 附 題箋 (二枚) 包紙 (二枚) 江戶中期作 (閑) 一点 閑 三一〇二

所々御幸記宝治二年 正和二年 江戶期写 (九) 一冊 九 五三七七

工学 七七四 建築 延宝 京都御所造営関係図面 (一) 袋 (七〇枚) 畳紙 (三枚) 包紙 (四枚) 原本 (内匠) 二八七点 E二 一四

即位勸物 室町後期力 伝三条西公案写 (新収) 三冊 五〇九 一一六

延宝 京都御所造営関係図面 (二) 袋 (六五枚) 畳紙 (八枚) 包紙 (一枚) 原本 (内匠) 三三三点 E二 一七

女御入内書付元和六年 附 包紙 (二枚) 九条兼孝筆 (九) 一通 九 一七八四

任大臣大饗雜事定文案文曆二年 卷末 鎌倉期写 (九) 一枚 九 一〇一〇八

若宮智恵親王御元服記下書等寛永六年 智仁親王御編等 御筆等 (桂) 一〇点 桂 三一一二

兵事

五一七 有職故実

飭抄 土御門通方撰 江戶前期写 (九) 一冊 九 五三八〇

古代兵事 九一五 兵器 御太刀国安折紙等 附 包紙 (二枚) 江戶後期写 (閑) 二通 閑 三〇九四

装束抄 一名 桃華藥葉拔書 江戶前期写 (九) 一冊 九 五三七二

洋図書 洋〇 一般書類・書籍目録・図書館

装束抄 附 書付 (一枚) 九条尚経編 寛永一八年写 (九) 一冊 九 五三八一

装束抄付鞍具足 一名 桃華藥葉拔書 合綴 後三縁院記拔書 九条政基写 (合綴) 九条尚経写 (九) 一冊 九 五三八七

書名	著者	刊行年	種別	頁数	函号	コマ数	整理番号	備考
Daily Graphic	H.R.Baines & Co.	一八九四～五年	活版	五冊		洋〇	二〇八	
洋三 美術・建築・考古学・博物館								
ILT esoro di San Marco in Venezia	FRED.ONGANIA EDIT.	一八八五年	活版	一冊		洋三	一一一	
Basilica di San Marco in Venezia	FRED.ONGANIA EDIT.	一八八一～五年	活版	一〇帙		洋三	一一〇	
〔デジタルデータ目録〕								
東山御文庫本								
御書蔵目録				一通	一三・四・六・一	三	九〇七四	二条家代々百首
思露				一冊	一〇五・七・六	二五	九〇七四	百人一首
歌書抄				一通	一三・四・六・一	三	九〇七四	桃園天皇御製御写
歌書抄				一通	一三・四・六・一	二	九〇七四	桃園天皇御清書
後柏原院御集				一冊	一八・六	九五	九〇七四	桃園天皇御清書
後光明院御製詩集				一冊	一八・六	三〇	九〇七四	桃園天皇御清書
後桜町天皇御封印紙				二通	一三・四・六・一	二	九〇七四	
御膳供御目録				一通	一三・四・六・一	三	九〇七四	靈元院御製 春
後水尾院御製 卷上				一冊	一八・六	三一	九〇七四	靈元院御製 夏
後水尾院御製 卷下				一冊	一八・六	二八	九〇七四	靈元院御製 秋
後水尾院御製集				一冊	一八・六	五九	九〇七四	靈元院御製 冬
桜町天皇御製御写				二通	一三・四・六・一	五	九〇七四	
桜町天皇御製等御留				一通	一三・四・六・一	三	九〇七四	
桜町天皇桃園天皇御製添削御写				一冊	一〇五・七・五	一三	九〇七四	
周易小畜文拔書				一枚	一三・五・一	二	九〇七四	
小畜卦以下註解				一枚	一三・五・一	二	九〇七四	
書籍御目録				一枚	一三・五・一	五	九〇七四	
崇道尽敬天皇御称号				一枚	一三・五・一	三	九〇七四	
勅筆申望文				一通	一三・五・一	二	九〇七四	
二条家代々百首				一冊	一〇五・七・六	一三一	九〇七四	
百人一首				一冊	一〇五・七・五	五七	九〇七四	
桃園天皇御製御写				一冊	一〇五・七・五	一二	九〇七四	
桃園天皇御清書				一〇六枚	一〇六・四・三	二一九	九〇七四	
桃園天皇御清書				六八枚	一〇六・四・三	一四一	九〇七四	
靈元院御製 春				一冊	一八・六	九二	九〇七四	
靈元院御製 夏				一冊	一八・六	五一	九〇七四	
靈元院御製 秋				一冊	一八・六	七一	九〇七四	
靈元院御製 冬				一冊	一八・六	四二	九〇七四	

靈元院御製 恋	一冊	一八・六・六・五	五五	九〇七四	盛化門院殿女房日記	二冊	二・三	四六八	九〇七三
靈元院御製 雜	一冊	一八・六・六・六	六四	九〇七四	仙洞(光格上皇) 御紋判	一点	一〇・三	七	九〇七三
和歌御組題	六通	一三・四・六・三	三二	九〇七四	仙洞御湯殿上日記	三七冊	一〇・四	七二八	九〇七三
<b>東山御文庫別置本</b>					仙洞光格上皇御所御拵帳	二四冊	一〇・六	一五五九	九〇七三
(書 名)					仙洞御疮瘡御全快御祝等覚	二冊	一〇・一〇	一二	九〇七三
(員数) (函号) (コマ数) (整理番号)					仙洞女房日記	九一冊のうち七七冊	一〇・二	六六六七	九〇七三
大秦広隆寺聖徳太子像院参覚帳	一冊	二〇・五	四	九〇七三	仙洞女房日記仮書	一六点	一〇・五	三九八	九〇七三
皇子皇女御誕生御深曾木等覚帳	七冊	二〇・九	一三一	九〇七三	仙洞女房日記別記	五冊	一〇・三	三九三	九〇七三
皇子皇女御誕生書類	五五点	二〇・〇	一六五	九〇七三	東宮(桃園天皇) 女房日記	一冊	二・一	二七	九〇七三
御床払御祝儀覚	六冊	二〇・九	六六	九〇七三	幕府献上仙洞御分配覚帳	二七冊	二〇・七	三〇三	九〇七三
献上御下賜覚	九冊	二〇・六	三二六	九〇七三	若宮様親王様東宮様日次並雜々御乳人留	一冊	二・二	一〇八	九〇七三
光格上皇御有卦御覚	一九冊	二〇・八	二二八	九〇七三	<b>書陵部本</b>				
光格上皇古今集御伝授並和歌御会御法楽留	五冊	二〇・七	九三	九〇七三	<b>デジタルデータ</b>				
光格上皇修学院御幸覚帳	一四冊	二〇・三	一六六	九〇七三	(書 名)				
光格上皇修学院御幸留書	二冊	二〇・六	一四三	九〇七三	吾妻鏡拔書 <small>第三十一〇(五欠) 寿永三年—文治六年</small>	一冊	四・五	四一五	九〇七三
光格上皇諸伝授御祈禱覚帳	一一冊	二〇・三	九六	九〇七三	<small>河</small> 天野山文書 <small>源家・建久・貞応・一四通</small> <small>舊書名 諸官符口宣古宣命</small>	一軸	壬	一〇一	九〇七三
光格上皇女房奉書	三点	二〇・三	五	九〇七三	<small>河</small> 天野山文書 <small>寛保・序宣・院序下文等</small> <small>旧書名 諸社寺申状等古文書</small>	二冊	五・五八	一三七	九〇七三
御祈禱御初穂覚帳	六冊	二〇・二	五三	九〇七三	医学指南 一五卷	三冊	六・五	一三七	九〇七三
御着帯御婚禮等覚帳	四冊	二〇・四	五五	九〇七三	医宗三法 三卷	六冊	五・五六	二四六	九〇七三
新皇嘉門院女房日記	一六冊	二・四	三〇八八	九〇七三	医方類聚 二六六卷(中一四卷欠)	二五三冊のうち三六冊	五・五八	三九一	九〇七三
新朔平門院女房日記	一〇冊	二・五	一四七五	九〇七三	石清水放生会奉行之私記 天和二年	一冊	二・六四	四三	九〇七三
新朔平門院女房日記	三四冊のうち一冊	三・一	一六五	九〇七三	石清水放生会奉行之私記 延宝七年(下欠)	二冊	二・六四	七四	九〇七三
					宇治入条々 有裏文書	一卷	九	三〇	九〇七三

戴星集 二卷	一冊	四〇四	六〇九七七	関白職并六宮御進退等文書案	一卷	伏	一〇九〇四
雲中奏議	四冊	四〇二	二〇四九七七	救急易方 一卷	一冊	四〇三	九六九七七
演説書 附 社会党論ノ説其二	一冊	一六九	一四三九〇元	平野行幸次第	一帖	九	六八九〇七
汪禹父集 八卷	四冊	五五五	八九九〇七	北野行幸次第	一冊	一五四九	八五九〇七
王制之積立米金之法 慶応元年 附札記抜書并絵図	四点のうち二冊	二六五	五〇九〇七	儀礼疏 第一五・第一六	一冊	二五二	四二九〇七
区太史詩稿 二七卷	四冊	七三一	四三七九〇七	松尾金銀出入扣帳 文久二年	一冊	二〇九	一六九〇七
大江山絵巻物	三軸	五五五	一一四九〇四	草鹿之巻伝記	一冊	二〇九	四六九〇四
大原巡礼記 弘安元年 四月一九日	一卷	B七	九〇四九	九条家記 万延・文久・慶応 勅問勅答文書	一冊	四五五	一一九〇七
改元記 正保一名 道房公記別記	一卷	九	二二九〇五	九条殿遺誠	一冊	九	四六四九〇五
改元記 正保一名 道房公記別記	一卷	九	二二九〇五	九条道房公雜書 寛永二年・八年・三年 附 雜書二冊 愛媛撰・文書 (寛永八年・二年・正保三年)	八冊のうち三冊	九	五九〇七
改元国解続文 文応・大永	一冊	五二一	二九〇七五	口伝秘	一冊	三五〇	三〇九〇六
加冠儀作法 東山御文庫本	一冊	一一二	一三九〇六	邦高親王御詠草 実隆点	一卷	伏	一八九〇七
花山院家邸宅絵図 附袋(二枚)	一冊	一七五	八九〇四	訓民正音	一冊	三〇三	一八九〇七
春日権現験記絵巻 二〇巻(巻六・一五欠) 附目錄	一鋪	E二	六九〇七	元治二年大勘定留	一冊	二六六	一五九〇七
和宮御入用御勘定略書并御預銀 嘉永六年 附目録 安政三年	二冊	一八六	二九〇七	建武年中行事 東山御文庫本	一冊	一七五	一〇七九〇六
歌道誓状等 職仁親王宛 附包紙	一冊	五〇八	五〇九〇六	御孝経 一卷	一冊	二〇六	三二九〇七
龜山・持明院帝御文類 一七通 文永七年・永仁六年	四卷	七〇〇	二九〇七	皇年代私記 神武天皇 後柏原天皇	一冊	四七九	八四九〇七
河内国教興寺縁起	一冊	有栖	三七九〇七	郷薬救急方 上中下	一冊	一九四	五五九〇七
玩易微言摘抄 六卷	六冊	一〇一	五五九〇七	日野古今集聞書留	一冊	二六五	二五三九〇六
寛永元年八月十五夜十首 一卷	一冊	二五七	一一九〇七	後水尾院より古今伝授之儀 寛文四年 後西院へ	一軸	B六	六九〇三
菅家遺誠 全	一冊	四〇一	七〇二九〇七	国守宣下文書 文明八年一〇月 一宝永七年閏八月(有欠)	一二点	壬	七七九〇五
韓長老朝鮮使僧松雲問答書 慶長二年三月 一卷	一軸	五〇三	一〇九〇三	御産部類記 目録 胤子(醍醐天皇)―公子(貴子内親王)	一九巻のうち二巻	伏	五〇九〇七
		一四四	一〇九〇七	後慈眼院殿御記抄出	一卷	九	九九〇四
		一五二	八九〇七	後慈眼院尚経公装束抄	一冊	二六六	八五九〇七
		七二				八三二	

御即位灌頂秘記	一卷	九四〇八六	一二九〇四	入木道伝流	一冊	有栖 五一七八	一〇九七〇
御即位部記 <small>四委皇・後醍醐天皇 ・後深草皇・龜山皇 ・九委善扶・久遠等</small>	一卷	九四六	六四九七二	春秋正義 三六卷	一二冊	五五五 一四五	八五九 九〇七
後中記 仁治三年	一冊	二五七 五一	二九九七二	順德天皇御火葬所古図 佐渡国	一折	一六八 一三三	五九七
古宝器古城等図 有欠	二三三折の うち四〇折	二七七 三四九	三〇八 九〇七 七六	順德天皇御火葬所古図 佐渡国	一折	一六八 二八四	五九七
後水尾院当時年中行事 東山御文庫本 一名當時年中行事	一冊	一七五 六〇〇	七四九四六	拯急遺方 二卷	一冊	四〇三 四〇	四〇九七
魁本大字 諸儒箋解 古文真宝後集 一〇巻	一冊	一五九 八六	一八四九四八	貞治三年除目記 一名忠基公記 裏連歌懐紙殘欠他	一卷	九 二四二	二五九〇五
魁本大字 諸儒箋解 古文真宝後集 二巻	二冊	一五九 九二	一三五九四〇	青蓮院門跡相承次第 附梨本門跡系図	一卷	四一五 三三三	一三九〇五
西園寺家車図 一名車図	一卷	九 三八七	二九九〇六	書史会要	三冊	三五〇 八八	三二九 九七七
木戸家 西郷従道自筆書状 木戸孝允宛 諸家尺牘類内	三通	F一 一九五	五九七	神祇長官神拝次第 正徳四年 附賀茂平野神拝次第	一軸	四五九 四八	六九〇五
魔之伝記	一鋪	二〇九 一一八	一六九〇七	水丁記 嘉元四年 九月二日 一名後宇多上皇結縁灌頂記	一冊	三五〇 五三	五八九七
左京大夫頭輔卿集 一名頭輔卿集	一冊	一五〇 七四〇	一〇〇九七	典仁親王御筆幅 四季香之記	一幅	五〇七 八四	一二九〇五
左京大夫集 一卷	一冊	五〇一 一三二	三八九七	井丹先生集 一八巻・首一卷	一〇冊	五五五 四	九八三 九七
作陽志 六巻	六冊	一六五 三一五	六二八九七	西洋船図集 二巻	二冊	二〇五 一三九	一三四 九七
薩戒記 抄出 永享元年一〇月・二月 一名霜台記、定親卿記	一冊	四一五 二六四	四七九七	叢青軒集 六巻	四冊	四〇四 四九	二三四 九七
佐渡国順徳院天皇御陵附近地理ノ図	一折	一六八 一三四	五九七	即位灌頂印明	一卷	九 四〇九三	一四九〇五
佐保山眉間寺略記	一冊	一一一 六四	二〇九七	統史愚抄 天正一四年―安永八年 後陽成天皇・桜町天皇・桃園天皇	一九冊の うち一四冊	柳 五七	九八〇 五五 六
山槐記 永暦元年―治承四年(有欠) 元暦元年拔書・元日節会部類記・陣執筆図	一九冊の うち一冊	二五九 二二四	一一二九七	大勘定米土台 弘化二年	一冊	四五六 二七	二六九七
産所墓目伝記	一冊	二〇九 一〇三	三三九七	戴司成集 二五巻	四冊	五五五 五九	四六一 九〇七
三宝院日次記	一五冊の うち三冊	F九 一四	五〇三 六六	大祀豊明宴備忘次第 嘉永元年 附笏紙並図	四点	二六五 三〇六	四五九〇七
四条五百姫婚礼一途献立 安永三年	一冊	一七六 一九四	三二九七	平経盛朝臣家歌合 仁安二年八月	一冊	谷 三三三	三八九七
除秘抄 除目抄・除目申文抄	一冊	一七三 一六三	一〇〇九七	内裏式 中巻 裏消息等	一卷	九 一一三	五二九〇六
入木抄	一冊	有栖 五一八〇	二五九七	鷹司家遺領之事 慶応元年・二年	二冊	二六五 七二四	六八九七

鷹司家王制法ニヨル米金跡仕舞事	慶應元年	一冊	二六五	一六九七七	
鷹司家勘定役等心得書		一冊	二六五	二二九七七	
鷹司家文書類目録並下書	文政六年 弘化二年	八點	二六五	一六〇九七七	
鷹司政通備忘勸物		一冊	二六五	一一一九七七	
太政官符	長曆二年・寛正三年・四通 伊勢太神宮御裝束御神宝之事	一卷	四六四	六九〇六五	
太政官符	安政元年 諸国梵鐘ヲ以テ焼鏡鑄造ノ件 附 関係文書 (宣旨勸例等)	五點	F九 一〇七	二〇九七七	
橘氏系図	裏消息等	一卷	九	一五九〇四	
千種家拝領地絵図		一鋪	E二 一六八	五九七七	
治腫秘方	一卷 附救急良方	一冊	四〇三 一〇三	一八九七七	
長秋記	目錄 大治二年―保延元年 一名 師時卿記	一二二卷	五五三 一九	八六五	養安 寛
女繫子御入内御用記	卷四二・易習 附留御寢邊御招帳	三冊	七〇六	五〇四	九七七
經俊卿記	嘉禎三年一二月 一文応元年九月(有欠) 一名 吉黄記	一六卷の うち一二卷	伏 六一七	六〇二	養安 寛
帝諡考	全 草稿 (副本)	一冊	二七二	三八六	九〇七
帝諡考	全 第二校正刷	一冊	二七二	二四九	九〇四
帝諡考	全 草稿 (原本)	一冊	二七二	三七八	九〇七
伝奇四十種	八四卷 (有落丁)	八〇冊の うち二冊	二二三 一六六	一一二	九七七
伝奇十種	二〇卷	二〇冊の うち二冊	二〇二 一八五	一一八	九七七
伝教大師将来台州目録		一冊	谷	二九	九七七
頭字韻	五卷	一冊	一八八	一八〇	九〇五
新刊銅人臉穴鍼灸図経	五卷	二冊	五五八	八二	九〇七
洞陽子集	三三卷 (有落丁)	一六冊	五五五	一一一	九〇七
徳大寺家文書	乾坤	七三一点の うち三三三點	五〇九 一〇	一八三	九〇七
智仁親王豊国神社々參奉幣下行之留		一軸	桂 一一二七	六九〇	六
内宮正遷宮御裝束御神宝図	二卷 附録二卷 寛政年	三卷	五〇〇	八六	九七七
中立売御門并番人居所絵図	彩色	一鋪	E二 二三一	一九七七	
難波家拝領地絵図		一鋪	E二 三六〇	四九七七	
二十一代集	二二種・四〇〇卷	四八冊の うち一五冊	四〇〇 一〇	一五八	九〇五
日中行事	東山御文庫本	一冊	一七五	一七	九〇五
日本紀略	醍醐天皇 後一条天皇 一名 九代略記	一三冊	葉 一一九二	七七	九七七
任大臣節会部類	安元三年 長祿二年 裏 文書	一冊	九	三五	九七七
任大臣大饗次第	嘉禎元年一〇月二日 九条良実任内大臣(有欠)	一帖	九 五〇三一	五〇	九〇六
仁和寺年代記		一冊	四〇六	一三〇	九〇五
後心院殿御記	永祿三年正月一六日六日 徳仁二年一月一三日五日(有欠) 一名 巖谷記	二二点	九 九五	六三	九〇五
八幡宮関係文書		三五点の うち六點	五一一	一四五	九〇六
晴豊公記	天正六年九月 文祿三年	四冊の うち三冊	二五九 二〇四	一五二	九〇六
布哇皇帝来朝御参内節鋪設図	明治一四年三月	一冊	三五三 一〇九六	七	九七七
磐梯噴火実況視察写真	附録図解共	四一点	B九 五	五一	九七七
尚経公装束抄	礼服部	一冊	三五〇	二六	九〇七
秀吉感状并朱印状	加藤清正宛 一名 清正感状	一冊	二〇五	二九	九〇八
福照院閨白記	応永九年一〇月・十一月	一冊	二五二	二七	九〇六
福照院閨白記	応永九年一〇月・十一月	一冊	二五五	四一	九〇六
武家書状	頼朝・信玄・秀吉等 一〇通	一冊	二〇五	二四	九〇八
伏見宮家五十首和歌	明応五年一〇月	一卷	伏 一七	一五	九〇六
仏法灌頂之偈	首欠	一卷	九 四〇八七	一一	九〇六

文殿殿例	保安―嘉禎	一卷	九四〇九一	一〇九〇六	細来迎寺文書	大永二年―天正八年 売券・寄進状等・九通	一卷	五〇九 六三	二七九〇七
文鏡秘府論	六卷	六冊	四〇五 一二	二七六 九〇七	臨放記	天慶五年 ―応仁元年 一名石清水八幡宮臨時祭部類記	四冊	二六四 六〇二	三一五 九〇四 ・五
平家物語	長門本系	一四冊の うち一冊	二六二 一九	九三 九〇七	類聚名義抄	法(前半部) 残欠・別本	一冊	五〇三 二二二	一八三 九〇七
堀川殿色目	一卷	一冊	二〇八 八五七	二三 九〇五	靈元院御製草案	一―一五 国立歴史民俗博物館本 附 目録等	一七冊の うち二冊	一五五 三三九	七〇 九〇七
眉間寺付近図	寛文五年 大和国添上郡法蓮村	一冊	一六四 四七七	一二 九〇七	暦算全書	三〇種・序・一卷	四六冊の うち二冊	四〇三 二七	一一二 九〇七
奈眉間寺付近古図	聖武天皇御陵 図書寮本	一冊	七 八四	一九 九〇七	六条家二代和歌集	二卷	二冊	一五〇 五七三	三五 九〇七
道房公記	寛永一一年―正保四年 大礼一覽草稿(尾欠)	一五点の うち八点	九 五一 一九	五八 八 六五 ・三	若江道明寺矢尾合戦記	一卷	一冊	二〇七 四四二	三二 九〇七
瀟葉記	慶長九年〇月二月 〔名 福照隨自記 河内国藤原郡御所定支 後亮照隨自記 念慈 準会抄出〕	一冊	四一 五 二六三	五一 九〇七	若宮御方八条宮御猶子一件文書	附 外包紙等	八通の うち一通	桂 三〇三 二	二九 〇七
御堂撰政別記	寛弘四年・寛仁二年・応徳三年	一冊	柳 一一〇 三	二一 九〇七	若宮御元服記	永正九年 一名 永正九年若宮御元服記 知仁親王 一名 和長卿記別記	一卷	九 三三三	一八 九〇五
御堂殿御記	寛弘三年五年 道長公記 附 寛仁三年 応徳三 長和二年 寛仁二年 一名 御堂自記 附 〇月記 申支	六冊の うち一冊	二五二 二二九	一四 九〇七					
壬生家古往来消息雑々	鎌倉―室町・四九通 書状・院宣・勘申・申状等	二軸	F 九 九六	三四 九〇七					
妙法院在住親王伝	一卷	一冊	一一 二六	四二 九〇七					
未来記雨中吟注	草稿本	一卷	四二 五 三一〇	三三 九〇七					
室町亭行幸記	永徳元年三月二日(首欠) 後円融天皇 一名 教嗣公記	一卷	九 五〇	二一 九〇五					
毛詩正文	三卷	三冊	一一 四 一七六	八九 九〇五					
元長卿記	文龜二年八月―十一月 後花園院参拾参回忌	一軸	四五 九 三三三	四〇 九〇七					
文章天博士並大学頭宣下文書	文明五年三月 ―永正二八年三月(有欠)	八点	壬 六四	五六 九〇六					
野府記	天元五年 ―長元五年(有欠) 一名 小右記	三二卷の うち一卷	伏 二	三〇 九〇四					
右筆条々	一卷	一冊	一六 二 六一	二六 九〇七					
大嘗 悠紀所着到	文保二年	一軸	壬 一〇〇 九	一二 九〇七					

